学校の沿革

- 明治 7年 3月 部原村江澤潤一郎氏宅を校舎として部原小学校を開設
- 41年10月 東・南尋常小学校合併で豊浜小学校と改称
- 大正 8年 9月 現在地に校舎新築移転
- 昭和30年 2月 上野・総野村、興津・勝浦町町村合併により勝浦町立 豊浜小学校と改称
 - 33年10月 市制施行により勝浦市立豊浜小学校と改称
 - 11月 保健優良学校として県教育委員会・県学校保健会・朝 日新聞社より表彰を受ける
 - 12月 創立50周年式典を実施
 - 42年 7月 校舎新築竣工
 - 45年 3月 全日本書初め大会全国優秀校として表彰を受ける
 - 49年 7月 プール竣工
 - 5 4年 4月 体育館落成
 - 12月 校旗制定
 - 58年10月 青少年赤十字加盟
 - 62年11月 県教育委員会より教育功労賞受賞
- 平成 元年12月 大規模改修工事
 - 8年11月 環境美化教育実践優良校として表彰を受ける
 - 10年10月 日本赤十字社より銀色有功章受賞
 - 11年 9月 パソコン導入
 - 15年 1月 第54回千葉県小中高書初め団体優秀賞受賞
 - 11月 第48回子ども県展学校奨励賞受賞
 - 16年 4月 千葉県知事部局より福祉教育推進校指定(3年間)
 - 18年11月 日本赤十字社より金色有功賞受賞
 - 20年11月 豊浜小学校創立100周年記念式典実施
 - 22年12月 校舎耐震補強及び大規模改修工事完了
 - 23年 3月 給水管改修工事
 - 23年 4月 新官校門モルタル吹きつけ工事
 - NIE (新聞活用) 研究実践校 24年
 - 25年11月 体育館耐震補強工事完了
 - 27年 3月 グラウンド北側防球ネット設置
 - 屋上高架水槽修繕工事 28年 9月
 - 29年 6月 児童用トイレ出入口引き戸修繕工事
 - 8月 2階東・西階段天井落下に伴う修復工事
 - 3階救助袋収納庫修繕工事
 - 30年 3月 屋上高架水槽修繕工事
 - 11月 校舎裏倉庫修繕
 - 31年 2月 敷地内フェンス設置工事
 - 3月 公衆無線LAN環境ネットワーク回線敷設工事
- 令和 2年 3月 普通教室エアコン設置
 - 3年 3月 体育館シーリングファン設置
 - 10月 校庭遊具 (ブランコ) 設置
 - 4年 4月 校長室床面補強工事 校舎外壁修理工事

2 学区の特色

学区は、勝浦市の北東部に位置し、風光明媚な入り組んだ海岸線に沿って部原、 新官,沢倉,川津の4区からなる。通学路は道路幅が狭く,海岸に沿っているた め、交通安全と地震・津波には警戒が必要である。学校は、太平洋を見下ろせる 高台にあり、校舎からは、豊浜漁港と川津漁港が望める。保護者は、学校への協 力に労を惜しまない。学校賛助会組織による学校運営資金援助がある。

3 児童数・家庭数

(1)はなかよし学級

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	なかよし	合計
男	子	2	2	7	2	3	1 (1)	1	1 8
女	子	1	1	4	0	1	1	0	8
合	計	3	3	1 1	2	4	2 (1)	1	2 6
家	庭数	1	1	6	2	3	2	1	1 6

地域に開かれた 教育課程の推進

学校教育

ともに仲良く よく学び

目

はつらつと元気に きっすぐ育て 「豊浜っ子」の育成

<重点目標>

- ○教職員の協働体制を確立し、個に応じたきめ細かな指導法の工夫・改善と向上を目指して、児童一人一人がいきいきと活動でき る教育課程の編成と改善に努める。
- 〇家庭・地域と連携し、地域の力を活用した安全・安心で、地域に開かれた教育課程の推進を図る。

めざす学校像

- 〇豊かで確かな学力をつける「学びのあ る」学校
- 〇一人一人の子どもが大切にされる学校
- ○整った環境と安全・安心に活動できる
- 〇地域の力を活用した開かれた学校

めざす子ども像

- ○ともだちと仲良くできる子
- ○よく学び 考え 表現できる子
- ○はつらつとした 元気な子
- ○素直な心で、まっすぐ育つ子

めざす教師像

- 〇確かな教育観と実践力を持つ教師
- ○温かみのある子どもの心に寄り添 える教師
- 〇共に歩む心で、助け合える教師
- 〇子どもの生命と健康を守る教師

ともだちと仲良くできる子の育成

- ① 明るく元気なあいさつができるように する。(節度ある態度、場に応じた言葉 遣いができる)
- ② 道徳教育の充実を図る。(「考え, 議論す る道徳」を意識した指導方法や評価のエ 夫改善, 授業公開, 映像教材の活用)
- 児童の心に寄り添い.一人一人を生かす 活動を組織する。(自己の役割,責任感, 自尊感情・自己有用感、協力性の育成)
- ④ 地域の人々や環境との関わりを深め、豊 かな人間関係づくりに努める。(VS活 動,人材活用,地域学習の推進,清掃活 動の充実、仲良し班〔縦割り班〕の活動 を通した, 異学年交流)
- ⑤ 特別支援教育を推進する。(困り感に応 じた指導の工夫と支援の充実、合理的配 慮の充実、保護者・関係機関との連携)

2 よく学び 考え 表現できる子の育成

- ① 個に応じたきめ細かな指導に努め、基 礎的基本的な知識・技能の確実な習得 と学習意欲を高める。(一人一人の学力 の状況や日々の授業の理解度の把握.
 - 「主体的・対話的で深い学び」の実現 に向けた授業改善の実践, ICT 活用の 推進)
- ② 読書活動を充実する。(朝読書の実施, 学校図書館の活用, 家庭読書の推進, 読 み聞かせ活動の推進, 読書意欲を高める 取組の実践、市立図書館との連携)
- ③ 言語活動と体験活動を充実させる。(学 習活動を工夫し、話す・聞く・書く活動 を充実し、自己表現力を高める)
- ④ 家庭学習を充実させる。(家庭と連携し, 家庭学習の習慣化を図る)

3 はつらつとした元気な子の育成

- ① 運動の楽しさを味わう体育活動を充 実させ、体力の向上を図る。(運動量の 確保、業間活動や部活動の活性化によ る二極化の解消)
- ② 基本的生活習慣を定着させる。(早寝・ 早起き・朝ご飯、歯磨き、うがい・手 洗いの励行、規範意識、粘り強さの育 成)
- ③ 保健給食・安全指導を充実させる。 (「新しい生活様式」の定着、栄養教諭 と連携した食育の推進、危険予測・回 避能力の育成)
- ④ 防災意識を高める。(ワンポイント避 難訓練・安全教育推進・避難訓練実施 により災害時の対応、家族防災会議の

携 域 批

- 1 地域素材(人・物・こと)の積極的活用
- (1) 学習・行事支援ボランティア、ゲストティーチャーの活用
 - ・読み聞かせ ・福祉体験 ・食育
 - ・自然観察・地域学習・キャリア教育・安全教育
- (2)環境支援ボランティアの活用
 - ・学習環境整備,草刈り,花壇,営繕
 - ・豊浜小「港の見える公園づくり」
- (3) 自然環境(海,山,川,生物等)の活用
- (4) 歴史, 文化, 施設の活用



- 2 保護者との連携
- 学校参観日
- 学級懇談会 個人面談
- 学校保健委員会
- 豊育会総務評議委員会
- 学校関係者評価委員会
- · 交通指導 · 避難訓練連携
- 生活規範の連携(3つの®)
- (あいさつ、ありがとう、安全・安心)

- 3 情報発信
- ・学校便り発行、地域・子ども園へ の配付・回覧
- ・学校参観日等での学校説明.情報 提供
- 「連絡メール2」の活用
- 学級通信の発行
- ・地域ふれあいコーナーの活用
- ホームページ更新